

議題1:『特別な・今年の館長室!』 ～図書館とあなたができる事を!・かぶ会議～

政府と愛知県のコロナ対策は、連動しているとはいえ「各地区の主体性を重視して」と言う事で、罰則のない「規則遵守」となっている。判断がなかなか難しい。現在までのところ田原市内の「新型コロナウイルスに対する陽性者」は、未だ発生していない。

4/12(日)～5/10(日)間の全面閉館を行っていた田原市は、政府の愛知県を含む「緊急事態宣言解除(5/14・木)」に先立ち、予約本のみ貸し出しに踏み切った(5/12・月)。しかしまだまだ小中学校や高校までの休校も継続、リサイクル・ブック・オフィスもお休み。

=「おおきなかぶ会議」参加も、全面開館になるまで自己責任で参加となる＝

・図書館と協働するNPOからの報告

① コロナの年の総会開催の対応について

- ・理事・監査・正会員らで参加者縮小して行う。
- ・全正会員への事業報告資料の承認を問う
→愛知県への総会開催報告
→全ての会員への総会資料、活動報告資料、2020年度の活動計画と予算報告資料の郵送または手渡し
(*総会で配布したパワーポイント資料表紙→)

② 2020(令和2)年度計画について

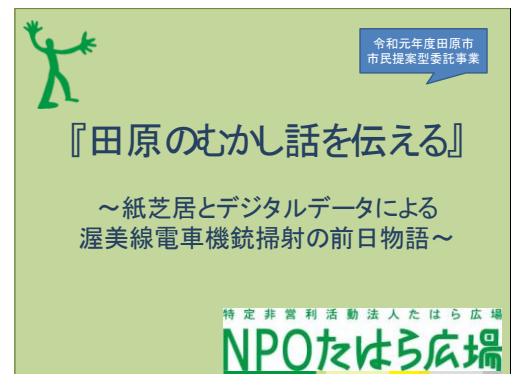
～「リサイクル・ブック・オフィス開設15周年記念イベント(仮称)」～市民協働事例報告会～

3月のかぶ会議に提案されたRBOと図書館誕生日会とのコラボ事業(8/2日開催予定)について

③ 「広報事業の改革」試案について

～HPの住所(ドメインとサーバー)復活後～

<全体の構成図式を頭に描きながら、まず「おおきなかぶ」ゾーンを作る(リンク含む)>
この目標のもと、今までの「おおきなかぶ情報」の情報交換準備を行なった。



議題2: 図書館広報/ティーズ・ケーブルテレビからの協力要請～「田原のむかし話を伝える～前日物語～」

*『インタビュー番組協力を頼まれました』～5/27(水)準備の為、紙芝居チーム参加要請!

図書館の役割と現場説明、さらに昨年度企画の紹介をティーズ番組で広報します。
紙芝居公演会開催は、全5回のデジタル資料撮影会、研修会(2回)、その他の公演会(5回)に及んだ。
この図書館との協働企画は、多くの方が事件を知る機会になった。(放映日は6月・確定後連絡)

<準備中です>・この企画の原点になった事件の背景説明と、結果感想(山田政俊、彦坂昭市)

- ・図書館資料となるための繋ぎの役割担当のNPO法人たはら広場の説明
- ・成果物である紙芝居とデジタル資料、現在のコロナ対応お知らせ(図書館)

*『東愛知新聞社からの「前日物語」取材もありました』

同時期、急遽、東愛知新聞社からも問合せ。NPOも参考資料持参でインタビューに参加した。

・次回おおきなかぶ月例会議 6月24日(水)10時～11時半/館長室

・次回「本びか隊」は、部分的開館期間中なのでお休みします。

・リサイクル本整頓作業は、リサイクルブック店閉店中なのでお休みします。

連絡先: NPO たはら広場(TEL:080-6955-2167) <↑移動図書館車庫>

